

稻作管理特報

令和3年6月18日
黒東地域農業技術者協議会

— 斑点米カメムシに要注意、草刈りの徹底！ —

カメムシ類は稻の出穂期以降に水田に侵入して斑点米の原因となることから、住みかである農道や畦畔、水田周辺の雑草地の草刈りを地域ぐるみで行いましょう。

～斑点米カメムシの住みかとなる要注意雑草～



雑草地には、たくさんのかめむしがすみついています。

1. 「水田畦畔などの草刈り運動」の実施について

運動期間 7月1日(木)～10日(土)
一斉草刈り日 7月3日(土)～4日(日)

- ・ カメムシの住みかをなくすため、草刈りを徹底しましょう。
- ・ 刈り取った草は、絶対に隣接ほ場や用排水路に流入しないように努めましょう。
- ・ 草刈りで道路を汚したら、すみやかに片付けましょう。

★大麦跡田や転作田のすき込み

- ・ 大麦跡田などは、草刈り運動期間中に必ず耕起し、麦稈や雑草をすき込みましょう。

2. 草刈りの農作業事故、熱中症の防止について

- ・ 草刈り前に現場の状況を把握するとともに、防護服を着用し、安全な操作方法で草刈機を使用しましょう。
- ・ 刈刃に巻き付いた草や異物を取り除く際は、必ずエンジンを止めてから行いましょう。
- ・ 作業前・作業中は水分補給をしっかり行い、こまめな休憩をとりましょう。また、のどが乾いていなくても20分おきに休憩し、毎回コップ1～2杯以上を目安に水分補給しましょう。